



OZORA

おおぞら

平成22年度テーマ

「個性躍進」

サブテーマ「次代を担うリーダーへ!!」

- 発行人 鳥越 宣孝 (平成22年度・会長)
- 編集責任者 安東 稔 (総務歴学委員会)
- 編集委員会 総務歴学委員会

- 綱領 一、われわれは自己の研鑽につとめ、英知を養う。
- 二、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
- 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL:www.tsc21.gr.jp E-mail:tsc@tsc21.gr.jp



● 会長 鳥越 宣孝

会長あいさつ

平成22年事業度が始まり早いもので3ヶ月たちました。やっと会長と呼ばれる事になれてきたような気がします。さて、7月通常総会におきましては来賓、OB会員、現会員の皆様の多数の出席ありがとうございました。これも前年度までの諸先輩の功績と、近年の青年中央会活動の賜物だと思っております。私も公の場において初めての会長挨拶では予想以上に重みをひしひしと感じ、結果初々しい挨拶を披露させていただきました。自己発見委員会の皆さん時間のなかでの準備お疲れ様でした。また、8月家族例会では3回目の海での開催でありましたが、素晴らしい好天と穏やかな波という絶好のコンディションに恵まれ最高の家族例会が開催できました。始まって間もない委員会と参加会員家族とのコミュニケーションがはかれたことと思います。私も砂浜や海上でたくさん笑顔を見る事ができました。

9月例会ではBODY&SOUL委員会の担当でボブスレー競技オリンピック代表の小林竜一氏を招いての今年度初めての手作り例会の開催でした。アスリートの視点とビジネスシーンを重ね合わせた講演、その後の活発な質疑応答が例会の結果だったと思います。BODY&SOUL委員会の皆様お疲れ様でした。

さて、昨今の経済情勢、社会情勢は様々な事がめまぐるしく起こっています。このような時代だからこそ今年度のテーマである『個性躍進』していただきたい。そして青年中央会での各々での活動や自身の企業における強みとできる個性をつくり、個人として次代を担うリーダーへ!!を目指す活動や育てる活動をどんどん行っていただきたいと思います。

皆さんの委員会も第1四半期をすぎましたが、中盤にむけて委員会内での活動でたくさんのディスカッションやディベート等を行い、どんどん活発な活動をしてください。そうする事により更なる青年中央会と会員企業の発展につながっていくと信じています。

私も会長として更に個性を磨いていきますので今後も宜しくお願いいたします。

7月例会

自己発見委員会

委員長 松島 祐一

鳥越会長から「7月例会頼むぞ!」と言われ「ハイ!」と返事をしたものの、何から手をつけていいのかわからない状態でスタートした7月例会でした。

新年度最初の例会から失敗できないプレッシャーとOB・来賓の方々を招いての例会ということで、日が近づくにつれて、不安と緊張で仕事も手につかない状態でしたが委員会メンバーの協力、特に清水会員には休日にも関わらず、ご指導・アドバイス頂きましてありがとうございました!気持ち面でゆとりを持つ事ができました!また用品副委員長には連日連夜にわたり、打合せや準備等、無理を言いましてすいませんでした……。その他にも多くの方々からのご支援を頂きまして無事終える事ができました。

懇親会も現会員の出席率が90%を超える80名の参加とOB・来賓の方々にも多数ご臨席頂きまして、総勢120名で盛大に執り行う事ができました。OB・来賓の皆様本当にありがとうございました!

改めて委員会メンバーに支えられ、会員の皆さんに後押しされてできた7月例会だったと思います。本当に「ありがとう」という言葉しか見つかりません。



この感謝の気持ちを今後の中央会活動に返していきたいと思っております。最後にこのような貴重な体験の場を与えて頂きましてありがとうございました。

9月例会

BODY & SOUL 委員会

委員長 松岡 秀樹



講師にボブスレーのオリンピック日本代表・鳥取県体育協会勤務の小林竜一氏をお招きし、「メンタルタフネス」をテーマにご講演頂きました。

内容は自身の競技人生と二度のオリンピック出場に至るまでの道のり、世界を舞台に戦う為に必要な条件とメダル獲得を目指し活動を続ける現在の姿について、また一人のビジネスマンとして仕事との両立、家族に対する思いなどを中心にお話を頂きました。夢を実現する為には様々なプレッシャーに打ち勝つ「メンタル」の強さが必要で、その一つの方法として日常生活の中で絶えず自分が成功するイメージを積み重ねる事が大切だとお聞きしたときには我々が日々向き合うビジネスの現場にも共通点が多いと感じながら同時に、仕事以外の何かに向けて情熱が結果的に仕事にも良い影響を与えているんだと思いました。

今回の講演テーマは自己啓発的な意味合いが強く、個人的には直接企業の売上げや利益につながるテクニックを学ぶ部分は少なかつたように感じましたが、ビジネスにおける目標達成を考えた時、今回の講演にも多くのヒントがあったと確信しています。会員の皆様には今回の講演を様々な形で自社の発展につなげて頂きたいと思っております。そして各委員長をはじめ今回事前準備にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

今年度のテーマ「個性躍進」に相応しい例会を委員会メンバー全員で何度も意見交換しながら思考錯誤を重ねて本番を迎えただけに例会終了後、多くの会員様から労いの言葉を頂いたときは本当に嬉しかったです。今年度は始まったばかりですが、今後も東部青年中央会の魅力ある例会を全員参加で作っていきましょう!!

親子ふれあい 恋人・家族でワッ8ッ8!!



第10回 親子ふれあい家族例会を終えて

実行委員長 茶谷 友士

今年で第10回目を迎えました8月親子ふれあい家族例会が、8月8日（日）に小沢見海水浴場にて行われました。1週間前から天候の心配をしておりましたが、当日は、晴天に恵まれ、海の状態も、波一つなく最高のコンディションでした。2年前から企画しておりました、ジェットボート・スキューも実現する事ができ、子供から大人まで、楽しむ事ができました。平井OBには大変お世話になりました。ありがとうございます。

その他のイベントとして、各委員会に分かれてのビーチバレー、バーベキューを行いました。まだ結成されて間もない委員会ですので、メンバーの結束にお役立ちする事ができたと思います。ちなみにビーチバレーボール大会優勝はBody&Soul委員会でした。おめでとうございます。

また今回、ジェットボート・スキューに乗ることのできない、小さなお子様も楽しめるイベント「宝探し」を企画いたしました。10m四方の区画の中にカプセルを事前に埋め込んでおいて、こども達に探してもらいます。そのカプセルの中には番号が書いた紙が入っていて、くじ引きで豪華賞品が当たるといった内容です。カプセルを掘り起こしたこども達は、自分の持っている番号札をじっと見つめ、発表される番号の度に何度も自分の番号を確認をしていました。当選した子は本当にうれしそうに、賞品を受けとっていました。イベントにご協力して頂いた方、ありがとうございます。

全体的にのんびりと安全で楽しい例会になったと思います。6月から会議を重ねた実行委員の皆さんを始め、日本赤十字の方、看護師の方、場所を提供して下さいました方、そしてご協力して頂いた多くの会員の方に支えられて無事終えることができました。感謝、感謝です。

「夏の思い出2010 恋人・家族でワッ8ッ8!!」のテーマの通り、皆さんの記憶に刻まれた8月8日になったと思います。ありがとうございました。

県 総 会

..... 県理事 井上 誠

7月22日(木)、ホテルサンルート米子にて第36回平成22年度通常総会・懇親会が開催されました。総会では170名(委任状含む)の出席により第3議案まですべて滞りなく承認されスムーズに進行が行われました。21年度山根県会長から22年度西根県会長へと鍵の引き渡しも行われ、満場一致で東部地区より新会長が誕生しました。

本年度テーマを『維新大志』、スローガンに(元気企業への挑戦)を掲げ、個々の企業の成長・社会貢献・県全体での会員相互のコミュニケーションを深め、みんなが力を合わせて元気な鳥取県にしていきたい!と西根新会長より強い所信表明がありました。

総会終了後、懇親会では来賓もお招きし総数117名の参加で盛大に開催でき、各地区の新理事の紹介、各地区新委員長からの委員会活動について、また思い!のアピールタイムが行われ、東部・中部・西部の懇親もより深める事が出来ました。

21年度山根県会長を始め、県理事の皆様大変お疲れ様でした。そして22年度の県理事の皆様、1年間よろしくお願ひします。また今年度は東部より西根県会長が誕生しました。東部会員の皆様、今まで以上に県事業に対しご理解・ご協力をお願いすると共に、各事業への積極的な参加もよろしくお願ひいたします。

野 球

..... ブルーマリーンス備品管理係 鶴巻 順



さぁ~みんな、野球しよーぜ!!東部青年中央会メンバーで構成される野球チーム「ブルーマリーンス」も活動7年目となりました。設立時のメンバーも多く卒業されチームも世代交代し、数多くの仲間たちと色々な感動を味わって参りました。平井元監督の殺人ノックあり、西部青年中央会との対抗試合では、サヨナラ勝ちの感動的ゲームあり・・・この7年間、いろいろな思い出を作って参りました。

本年は、鳥越監督・森原キャプテン体制にて紅白戦などの試合を企画しています。野球経験不問です。選手層の厚くなったこのチームで実力をためしてみませんか?このチームでレギュラーを掴むには、野球の技術も必要ですが、それ以上に笑いのセンスも必要です。(1イニングで3回もエラーして、周りから失笑をかう林県出向理事のように・・・)

みなさんの煌めく汗を見せて下さい!そしてチーム内で自分の個性を躍進させようではありませんか!!「夢にときめけ!明日にきらめけ!!」



TSC 限界 Lover's

..... 代表 松岡秀樹

「皆生トライアスロン」出場を目指し、このたび同好会を立ち上げました。

3年計画で無理なく達成!!が目標ですが険しい道のりです...まずはウォーキングから始めたいと思います。10月は決起集会とナイトウォーク(若桜駅から鳥取駅まで徒歩?)を企画しております。皆生への第一歩、雨が降っても雪が降ってもひたすら歩き続けましょう!!

TSC 限界 Lover's 皆様のご参加お待ちしております。



10/2 ナイトウォークにて

サッカー

..... TSC-FC 主将 松岡秀樹

今年の親睦事業はなんとフットサル!!こんなに早くユニホームのお披露目ができるなんて感激です♪選手一同、今年のワールドカップに負けない熱い戦いを見せたいと意気込んでます。

強化試合も無事終わり、あとはキックオフを待つだけ!!注目は写真中央の背番号7番、東部のベッカムこと八木県理事、当日はトリッキーな動きを期待していますよ(^-^)



Information

●7月入会	瀬古 智昭氏	リーガルアライアンス 鳥取あおぞら法律事務所
	森 雅道氏	modern Bar MORIZO
	長谷 忠氏	有限会社 河原工業
	高井 清貴氏	有限会社 P. I. C
	井田 広之氏	鳥取県商工労働部 経済通商総室 経営支援室
●8月入会	岡村 学氏	とっとりキャピタル株式会社
	小山 譲二氏	株式会社 クリーンコクフ
●9月入会	原 秀俊氏	株式会社 山陰放送鳥取支社
	谷口 毅氏	つばさ司法書士事務所
●10月入会	霜村 亮介氏	株式会社 FPシモムラ

編集後記

新年度が幕開けして早3ヶ月、皆さん中央会活動を頑張っていることと思います。

鳥越年度では、テーマを「個性躍進~次代を担うリーダーへ!!~」とし、本物の経営者集団としてビジネスに特化した会造りを目標に掲げています。委員長、副委員長もそれぞれの個性を十分に発揮して委員会を引っ張って行っています。

これから先、委員会活動は長いですが、皆さんと素晴らしい時間を共有し、40周年に向けて躍進していきましょう。

総務歴学委員会 委員長 安東 稔